

記者会見 [説明資料]



北陸新幹線がつながり町の名所が賑わう

町の伝統行事が各地で復活し地域が賑わう

織田神社例大祭／王の舞(佐田)



彌美神社例大祭／王の舞(宮代)



宇波西神社例大祭／王の舞(気山)



日吉神社山王祭礼／子供歌舞伎(早瀬)



令和6年第2回定例会(6月議会)



秘密にしたい、景色がある。
若狭みはま

美浜町

本日の会見内容

1. 令和6年度6月補正予算 会計別予算状況について
2. 令和6年度一般会計 6月補正予算の概要について
3. 主要事業等について
4. 質 疑
5. その他

令和6年度6月補正予算 会計別予算状況について

【6月補正予算会計別予算状況】

(単位：千円)

会 計 名		補正前の額	6月補正予算額	計 (補正後予算額)
一般会計		7,684,420	1,459,763	9,144,183
特別会計	診療所事業特別会計	123,132	0	123,132
	国民健康保険事業特別会計	1,171,106	1,115	1,172,221
	後期高齢者医療事業特別会計	162,182	0	162,182
	介護保険事業特別会計(介護保険事業勘定)	1,108,367	0	1,108,367
	介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	5,297	0	5,297
	簡易水道事業特別会計	318,026	0	318,026
	産業団地事業特別会計	3,202	0	3,202
	住宅団地事業特別会計	25,842	642	26,484
	道路用地取得事業特別会計	107,660	0	107,660
	特別会計 小計	3,024,814	1,757	3,026,571
企業会計	上水道事業会計	473,599	0	473,599
	下水道事業会計	1,471,101	34,394	1,505,495
	企業会計 小計	1,944,700	34,394	1,979,094
全会計 合計		12,653,934	1,495,914	14,149,848

令和6年度一般会計 6月補正予算の概要について

〔予算規模〕

○一般会計の6月補正予算額

14億5,976万3千円

○補正後の予算総額

91億4,418万3千円

(対前年度比 104.4%)

(参考) 前年度同期補正額 11億3,778万8千円

補正後の予算総額 87億6,105万3千円

【一般会計 歳出予算の内訳】

(単位：千円)

款		補正前の額	6月補正予算額	計 (補正後予算額)	主な事業等
1	議会費	106,411	230	106,641	—
2	総務費	1,423,005	786,751	2,209,756	<ul style="list-style-type: none"> ・市内DX推進事業 ・明かりのまちづくり事業 ・住宅の太陽光・蓄電池設備導入補助金 ・みはまシナプスプロジェクト事業
3	民生費	1,599,130	54,349	1,653,479	<ul style="list-style-type: none"> ・保健福祉センター照明設備更新事業 ・敬老会助成事業
4	衛生費	1,305,611	30,311	1,335,922	—
5	労働費	35,340	0	35,340	—
6	農林水産業費	399,574	144,030	543,604	<ul style="list-style-type: none"> ・鯖サミット2024in美浜開催事業
7	商工費	247,451	39,291	286,742	<ul style="list-style-type: none"> ・はまなびフェスタ2024開催事業 ・スポーツでつながるファンづくり応援事業 ・北陸新幹線がつなぐ観光PR事業
8	土木費	526,090	270,015	796,105	<ul style="list-style-type: none"> ・集落コミュニティ施設等整備事業
9	消防費	358,179	18,197	376,376	<ul style="list-style-type: none"> ・減災対策事業計画策定事業
10	教育費	1,035,859	116,589	1,152,448	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習センター照明設備更新事業 ・シナプス先輩大学事業 ・美浜西小学校グラウンド整備事業
11	公債費	627,770	0	627,770	—
12	予備費	20,000	0	20,000	—
歳出合計		7,684,420	1,459,763	9,144,183	

主要事業等について

1. DXの推進
デジタルを活用した業務効率化・住民サービスの向上
2. GXの推進
公共施設のLED化、住宅用太陽光発電の導入促進
3. 地域愛の醸成、まちの未来を担う人づくり
(1) 生涯学習の充実
(2) スポーツ・教育環境の充実
4. 「にぎわいゾーン」を活用した交流と産業の活性化
5. 災害に備えた体制強化、地域防災力・コミュニティの向上
6. 交流人口の拡大、まちの魅力発信
7. 美浜の先人ゆかりの地「軽井沢」と連携した誘客促進

1. DXの推進 デジタルを活用した業務効率化・住民サービスの向上

(優先①)情報化社会の推進

庁舎内DX推進事業(194,631千円)

特定財源:国庫支出金(デジタル基盤改革支援補助金交付金) 112,213千円

業務端末や行政システムの再構築により業務の効率化や職員間のコミュニケーションの充実を図り、職員の働き方改革、住民サービスの向上を推進します。

①職員の業務端末、サーバの更新等により業務の効率化、働き方改革を推進

- (1) 業務端末(PC)の無線化により、業務の一部をフリーアドレス化
- (2) コミュニケーションツール(チャットツール)の試験導入により業務を効率化
- (3) 業務端末のモバイル化により、資料等のペーパーレス化、情報伝達のスピードアップを促進



↑デスク以外でもあらゆる場面・場所で業務や情報共有が可能

↓モバイルPC、チャットによりデジタル・リアルタイムでの情報共有が可能

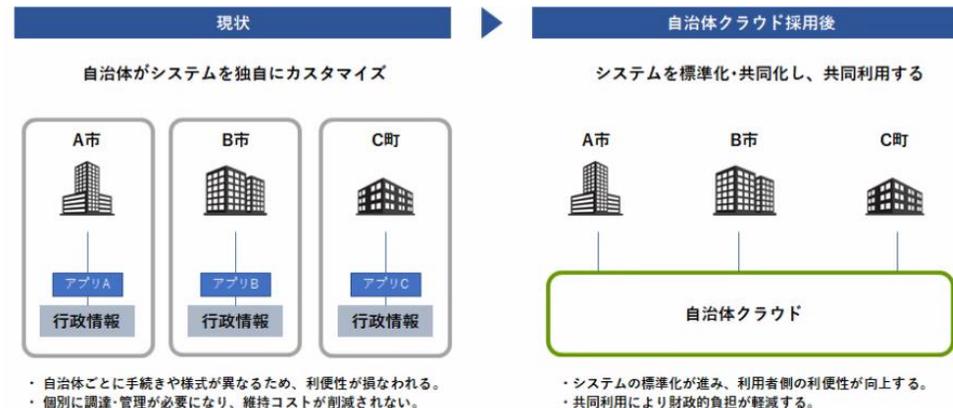


②行政システムの標準化により業務の効率化を推進

全国自治体共通の業務システムを統一・標準化し、業務に係るコストの削減、制度改正等の対応の効率化を推進

【行政システムの標準化スケジュール】

- ▶ 移行期間：令和6～7年度の2か年
- ▶ 令和7年10月標準準拠システム本格稼働予定
- ▶ 国が示す標準準拠システム対応に向け、着実に移行を実施



第二次美浜町環境基本計画の基本目標1「未来のみはまを守り発展させる脱炭素のまちづくり（地球温暖化対策実行計画）」及び美浜町エネルギービジョンに基づき、温室効果ガスを減らす取り組みとして、公共施設等において省エネ対策を進めるため、照明設備等のLED化を行います。

明かりのまちづくり事業(42,838千円) 特定財源:県支出金(電源立地地域対策交付金) 36,000千円

- ・主要幹線道路設置のナトリウムランプ防犯灯などをLED灯へ計画的に更新〔継続〕

①全体概要（令和5年度～9年度）

- (1) 事業費 2億2,800万円（概算）
内訳 工事費：2億1,200万円 実施設計費：1,000万円
工事監理費：600万円
- (2) 路線 9路線（県道6路線、町道3路線）
- (3) 灯具 LED灯（電球色：オレンジ）、929灯

②令和6年度概要

対象路線

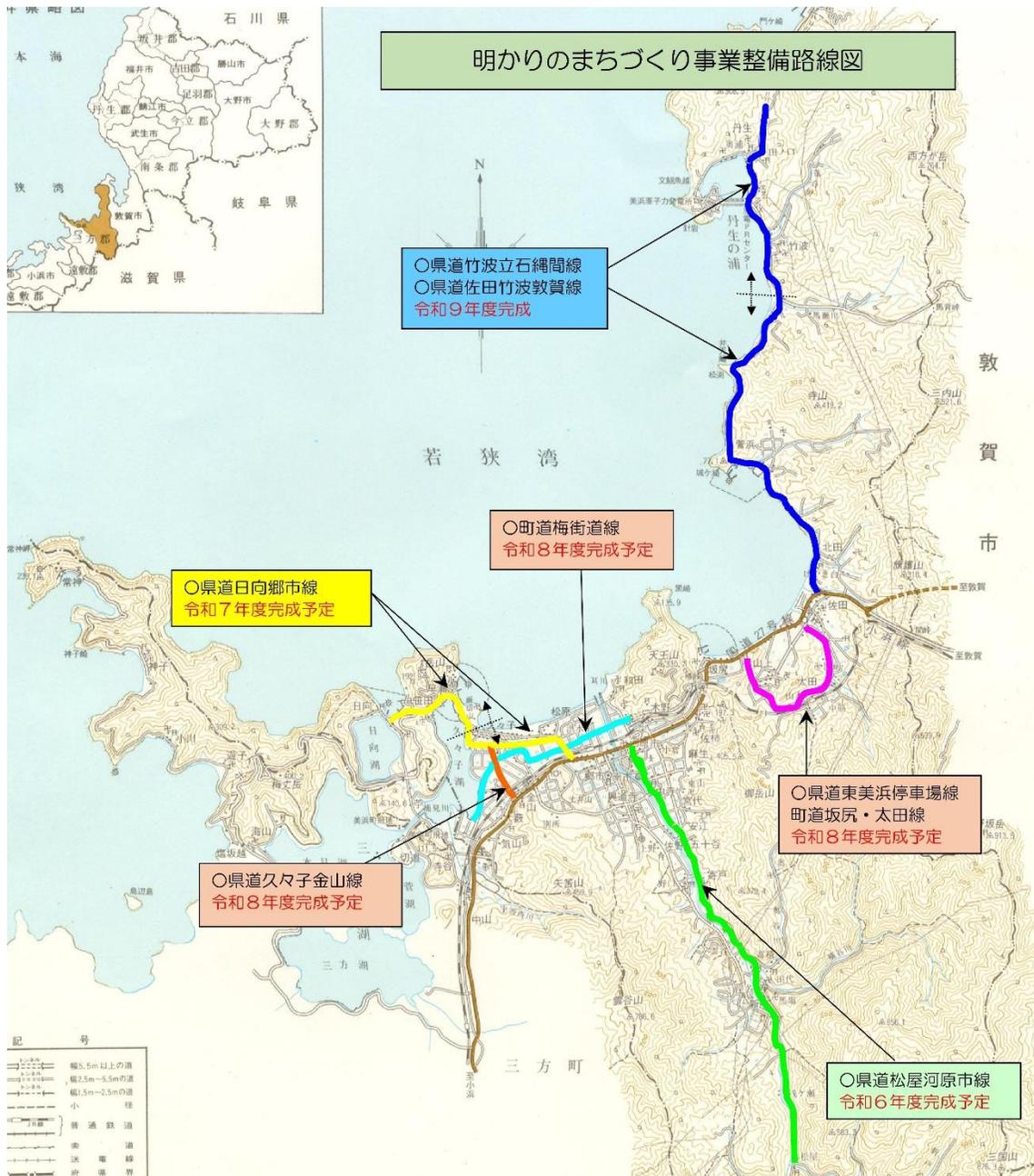
- ①県道松屋河原市線（灯数：245灯）
工事費：40,390千円 工事監理費：1,224千円
- ②県道日向郷市線（灯数：115灯）
実施設計費：1,224千円 ※工事は令和7年度実施予定



【更新工事全体スケジュール】

実施設計 
更新工事 

路線名	R5	R6	R7	R8	R9
・ 県道松屋河原市線					
・ 県道日向郷市線					
・ 県道久々子金山線 ・ 町道梅街道線 ・ 県道東美浜停車場線 ・ 町道坂尻太田線					
・ 県道竹波立石縄間線 ・ 県道佐田竹波敦賀線 ・ 町道北田菅浜線					



保健福祉センターはあとびあ照明設備更新事業(22,600千円)

特定財源:繰入金(公共施設維持補修基金) 22,600千円

はあとびあの照明設備の老朽化に伴い、施設全体をLED化することで、省エネルギー化により温室効果ガス排出量及び電気料金の削減、施設の長寿命化を図ります。〔継続〕

①事業費 22,600千円

【内訳】工事費:21,784千円 工事監理費:816千円

②工事箇所 エントランス、和室、調理室、会議室、廊下等

※はあとホール、けんこうひろば、すこやかひろば、ふれあいひろばについては、

令和元年度にLED化工事実施済

※今年度工事により全館LED化が完了



エントランス



和室



調理室

生涯学習センターなびあす照明設備更新事業(52,248千円)

特定財源:国庫支出金(原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金) 46,000千円

にぎわいゾーン整備として、なびあすの図書館、コミュニティルーム等の照明設備をLED化することで、省エネルギー化により温室効果ガス排出量及び電気料金の削減、施設の長寿命化を図ります。

①事業費 52,248千円
【内訳】実施設計費：2,448千円
工事費：48,372千円 工事監理費：1,428千円

②工事箇所 図書館、コミュニティルーム、
学びのストリート、なびカフェ、玄関等
※趣味の部屋と和室はR5年度にLED化工事実施済

③実施時期 設計：R6年8月頃～
工事・監理：R6年12月頃～



図書館



コミュニティルーム



学びのストリート

住宅の太陽光・蓄電池設備導入費補助金(3,025千円)

特定財源: 県支出金(住宅の太陽光・蓄電池設備導入促進事業補助金 3,025千円)

再生可能エネルギーの地産地消の取り組みを加速化し普及促進を図るため、住宅の太陽光発電及び蓄電池設備の導入に係る経費の一部を助成します。〔新規〕

補助対象経費	補助金額	上限
太陽光発電設備の導入に係る経費	(i) 蓄電池とセットの場合 7万円 / kW (ii) 太陽光発電単独の場合 5万円 / kW ※太陽光パネルとパワーコンディショナーの出力の低い値(小数点以下切り捨て)に乗じて算出 ※ただし、1kWあたりの太陽光発電設備の価格(工事費込み・税抜き)が (i) 7万円未満または (ii) 5万円未満の場合は、1kWあたりその額(1,000円未満 切り捨て)	5kW (i) 35万円 (ii) 25万円
蓄電池設備の導入に係る経費	蓄電池の価格(工事費込み・税抜き)の 1 / 3 の額 (1,000円未満切り捨て) ・ 5.1万円/kWh以内 ※ただし、15.5万円/kWh(工事費込み・税抜き)以下の蓄電池に限る ※太陽光発電設備の付帯設備であること ※停電時のみに利用する非常用電源でないこと ※定置用であること	5kWh 25.5万円



〈補助要件〉

- 太陽光発電及び蓄電池設備をセットまたは太陽光発電設備を単独で導入すること
- J-クレジット制度への登録や、FITまたはFIP制度の認定を取得しないこと
- 補助対象設備で発電する電力量の30%以上を自家消費すること
- 申請受付期間(予定): 令和6年7月1日~9月30日
- 令和7年1月31日までに設備の設置が完了できる方



3. 地域愛の醸成、まちの未来を担う人づくり

(1)生涯学習の充実

みはまシナプスプロジェクト事業(89,511千円)

特定財源:国庫支出金(原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業補助金)68,729千円

多様な交流を通して、視野、人脈づくり、コミュニケーションの場を創出し、学びの提供を通じた関係人口の拡大を図ることを目的とした拠点施設を整備します。

〈事業概要〉

にぎわい交流センター(仮称)建設工事

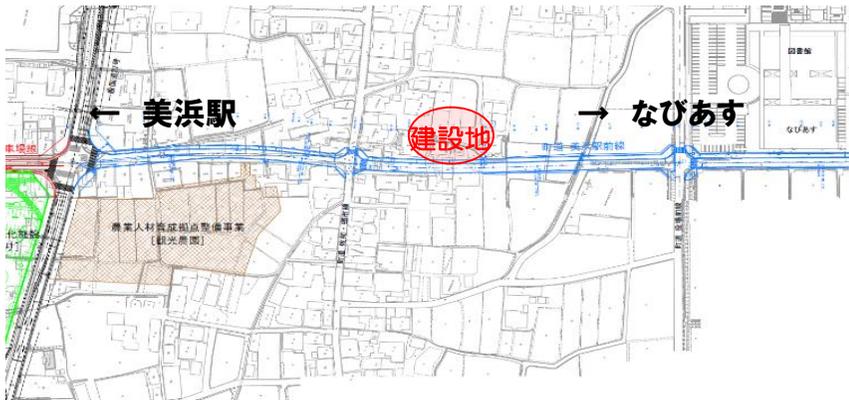
来春 2025年4月
供用開始予定

施設概要(木造2階建て 約260m ²)	
1階(約180m ²)	2階(約80m ²)
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスペース ・コワーキングスペース ・シェアキッチン ・会議室 ・トイレ 	<ul style="list-style-type: none"> ・客室3部屋 (最大12名宿泊可) ・シャワールーム ・ランドリーコーナー ・リネン庫 ・トイレ



▲なびあす街から見る

みはまシナプスプロジェクト事業 にぎわい交流センター（仮称）の概要

	【1F】 コミュニティスペース、コワーキングスペース	【2F】 ゲストハウス(3部屋12名宿泊可)
施設の役割	幅広い世代や多様な方々との交流拠点	駅前の立地環境を活かし、人との交流を促進
対象者	美浜町公設塾「放課後教室 サン」、美浜クラブ(仮称) トライアルショップ利用者 学生、一般利用者 等	トライアルショップ利用者、町外者、インターンシップ生 等
ねらい	交流を通じた視野拡大、人間関係の構築、地域への愛着形成、 若者地方回帰、定住(人口流出抑制)、移住促進	町内と町外を結ぶ交流拠点として、多様な方々との交流を促進
利用イメージ	<p>◆こどもたちの探求心を引き出し、地域の魅力や地域課題へ挑戦する学び舎として、県内初の美浜町公設塾「放課後教室 サン」を開設(R5.10.25開設)</p> <p>毎週 水曜日・金曜日 小学生の部 17:30～19:00 中学生の部 19:30～21:00</p>  <p>◆オープンスペース 宿題、休憩、遊び 等 (町民どなたでも)</p>  <p>◆起業セミナー、移住フェア、地方×地方交事業等の開催</p> <p>【コワーキングスペース】 利用時間：1時間～3時間</p> 	 <p>【にぎわい交流センター（仮称）位置図】</p> 

シナプス先輩大学事業(459千円)

特定財源：繰入金（北山法夫中学校教育振興等基金） 459千円

みはまシナプスプロジェクトの「人づくり」の一環として、主に中高生を対象とした「シナプス先輩大学」を開講し、子どもたちの将来の選択肢や可能性を広げるとともに、外から見た美浜の良さを知ること、町民の地域愛醸成に繋がります。

①概要 「シナプス先輩大学」の開講

- (1) 講師 美浜町出身の方や美浜にゆかりのある方
※今年度の講師から次年度の講師にバトン
をつなげて開催
- (2) 内容 成功体験や外から見た美浜の良さについて等
- (3) 対象 主に中高生、一般の方も可



「ペントアワード2023」受賞作品
【作品名】幸福井米/KOUFUKUIMAI



高木氏がデザイン
を手がけた商品の1つ
【TaKaRa焼酎ハイボール】

第1回講師：高木直也氏
(新庄出身/パッケージデザイナー)

パッケージデザインの世界で最も権威があり、世界のトップクリエイターが集うコンペティション「ペントアワード2023」で銀賞を受賞。
食品や日用品等のパッケージを中心とした多くのデザイン業務に携わる。

②実施時期 秋・冬・春頃の年3回を予定

③期待される効果

- ・中高生から大人の学びの場を提供
- ・子どもたちが将来の選択肢を広げ、チャレンジ意欲を向上
- ・町民の地元への誇りや愛着心を醸成

3. 地域愛の醸成、まちの未来を担う人づくり

(2) スポーツ・教育環境の充実

(優先⑤)人口減少対策

美浜西小学校グラウンド整備事業(37,070千円)

特定財源：国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 33,000千円

- ・グラウンド路盤の経年劣化により排水処理機能が低下し、スポーツ事業や体育授業等に支障が生じているため、暗渠排水設備と表面土の入替によりグラウンドの機能性向上を図ります。
- ・予定工期 令和6年11月～令和7年3月



美浜中学校ローイング競技艇購入事業（4,855千円）

特定財源：繰入金（田中健記念ふるさと美浜「未来の懸け橋」基金） 4,800千円

- ・美浜中学校ボート部で使用している競技艇（女子クォドルプル）について、配備から20年が経過し、経年劣化により競技に支障が生じているため、新規に艇を購入し、町技であるボート競技の競技力向上を図ります。



美浜ジュニアローイングクラブ運営支援事業（1,200千円）

特定財源：県支出金（地域スポーツクラブ活動体制整備事業補助金） 676千円

- ・中学校部活動の地域移行とローイング競技選手の確保及び、スポーツを通じたまちづくりの一環として、福井県ローイング協会が立ち上げた美浜ジュニアローイングクラブへの運営を支援します。



4. 「にぎわいゾーン」を活用した交流と産業の活性化

はまなびフェスタ2024開催事業(8,500千円)

町の「にぎわいゾーン」を一体的に活用し、町内の各種団体及び町内外からの来場者との交流を通して町を活性化させるイベントを町民によって構成される実行委員会形式により開催します。

①事業主体

はまなびフェスタ実行委員会

②開催日

10月26日(土)・27日(日)

③開催予定地

町の「にぎわいゾーン」

生涯学習センター「なびあす」から
道の駅「若狭美浜はまびより」の区間

④開催イベント

ステージイベント、町内製品の販売・飲食テント出店等



〈にぎわいゾーン〉



はまなびフェスタ2023

鯖サミット2024in美浜 開催事業(4,500千円)

はまなびフェスタとあわせて、町制施行70周年と北陸新幹線敦賀開業を記念し、日本各地の鯖を味わい、楽しめる食のイベント「鯖サミット」を誘致して同時開催することで、町外・県外から誘客し、広く美浜町をPRするとともに交流人口の拡大と産業の活性化を図ります。

①開催目的

- ・鯖産地や鯖食文化のある地域、食品事業者の出店を通じて、ご当地のブランド鯖や鯖食文化等を来場者に向けて魅力発信
- ・産地間交流により開催地及び参加地域におけるブランド価値及び認知度の向上、マーケットの拡大

②開催イベント

- ・各地域の鯖を味わう：全国の鯖関連商品のブース販売・PR
- ・開催地のPR：鯖関連商品のみならず地域特産品等のブース販売・PR
- ・トークセッション：ご当地鯖の魅力、地域の特色や取り組みの紹介
- ・交流会：開催地と参加地域・参加出店者との交流による情報連携



第7回鯖サミット2022in松浦

③鯖サミット開催実績

サミット名	開催地	開催日	来場者
第1回 鯖サミット2014in鳥取	鳥取県鳥取市	2014年9月20・21日	約2万人
第2回 鯖サミット2015in鳥取	鳥取県鳥取市	2015年9月20・21日	約4万人
第3回 鯖サミット2016in若狭	福井県小浜市	2016年10月30日	約2万人
第4回 鯖サミット2017in銚子	千葉県銚子市	2017年11月26日	約3万人
第5回 鯖サミット2018in松浦	長崎県松浦市	2018年10月27・28日	約4.5万人
第6回 鯖サミット2019in八戸	青森県八戸市	2019年11月2・3日	約3.2万人
第7回 鯖サミット2022in松浦	長崎県松浦市	2022年10月29・30日	約1.3万人



5. 災害に備えた体制強化、地域防災力・コミュニティの向上

(優先④)地域力向上

町地域防災計画見直し業務(4,840千円) 特定財源:繰入金(まちづくり基金)4,840千円

津波ハザードマップ見直し業務(2,684千円) 特定財源:繰入金(まちづくり基金)2,684千円

災害廃棄物仮置場基礎調査事業(1,474千円)

地域や住民の生命、身体及び財産を災害から守るため、今年1月に発生した石川県能登半島地震をふまえて、美浜町地域防災計画や津波ハザードマップの見直しを行います。

また、災害時に大量に発生する災害廃棄物を、速やかに生活圏から撤去することが重要であることから、事前に仮置場の選定や運用などについて基礎調査を実施します。〔新規〕

①町地域防災計画の見直し〔新規〕

- 最新の津波想定を反映
- 津波警報発令時の警戒体制の見直し
- 耳川の河川水位情報の更新
- 河川水位等監視システム情報の反映…町内中小河川監視カメラ(R5整備)
- 防災計画に紐づく計画、マニュアルの修正 など



②津波ハザードマップの見直し〔新規〕

- 津波ハザードマップをより見やすく更新
- 等高線や避難場所の標高等を追記し情報を付加
- マップの活用方法等の周知 など



③災害廃棄物の仮置場選定に係る基礎調査〔新規〕

- 仮置場となりうる候補地などの整理、現地調査
- ごみの保管量の推計
- 搬入搬出動線の検討
- 運営体制の検討 など

■所管課・局・室(お問合せ先) エネルギー政策課 TEL0770-32-6716

住民環境課 TEL0770-32-6703

減災対策事業計画策定事業(5,038千円)

特定財源:国庫支出金(電源立地地域対策交付金)補助金4,500千円

令和3年度に策定した洪水ハザードマップに基づき、避難情報等を発信するとともに、減災のための施策を計画的に進めるため、減災対策事業計画を策定、減災マップを作成します。〔新規〕

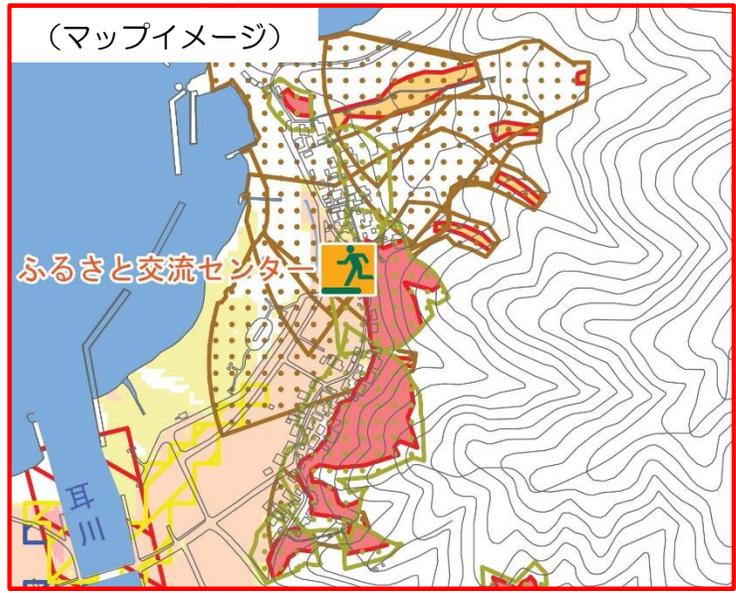
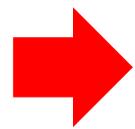
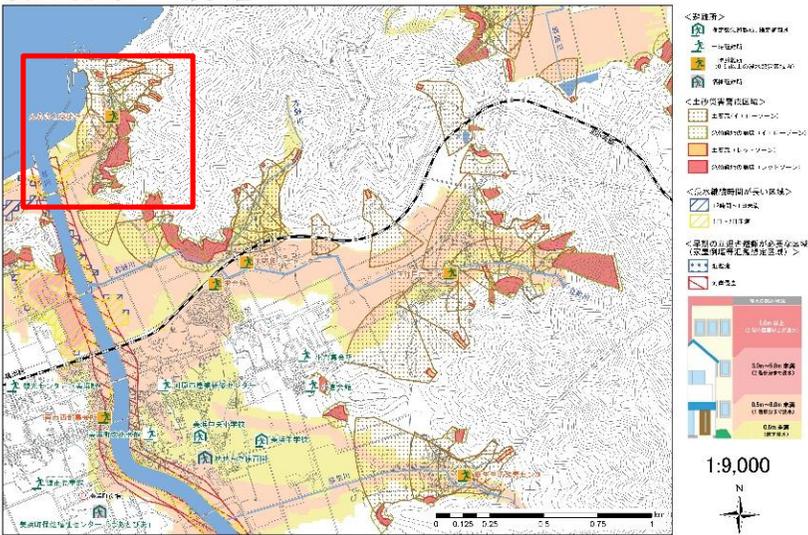
①事業内容

町が作成したハザードマップを基に、地区毎の防災上の課題を把握・整理を行うことにより、実態に則したきめ細やかな減災対策計画を策定し、町民にわかりやすい減災マップを作成する。

②対象エリア

- ・耳川水系エリア (令和6年度)
- ・早瀬川水系、敦賀半島エリア (令和7年度予定)

美浜町洪水・土砂災害ハザードマップ <和田・河原市・佐柿・木野・小倉・南市・栄地区>



地区毎に詳細化したマップを作成し、ハード・ソフトの両面で対策ができるように、脆弱性の可視化、災害時の避難経路等を明示する。

集落コミュニティ施設等整備事業(20,000千円)

特定財源:繰入金(災害に強いまちづくり基金)20,000千円

各地区集会所における、防災拠点及び地域コミュニティ施設としての機能向上を推進し、住民にとって安全安心な施設の確保ができるよう、各区が実施する施設整備等の費用に対する補助制度を拡充します。〔拡充〕

〈※令和6年度実施予定地区 坂尻区自治会・興道寺区〉

①補助内容 (赤字は変更箇所、カッコ内は改正前)

施設等	区分	対象経費	補助率	上限額
集会所	新築・改築	工事費(解体費含む)、 造成費 、設計監理委託料	(1/3) 対象経費×1/2	(1,500万円) 4,000万円
	修繕・改修・増築	工事費、 造成費 、設計監理委託料	(1/3) 対象経費×1/2	(1,000万円) 2,000万円
野外活動施設(遊具等)	新設・修繕・改修	工事費、設備費、設計監理委託料	(1/3) 対象経費×1/2	(200万円) 500万円
空調設備、厨房設備 新設	新設・修繕・改修	工事費、設備費、設計監理委託料	対象経費×1/2	500万円
集会所の備品等(消耗品を除く) 新設	購入	購入費	対象経費×1/2	100万円

②加算要件 (集会所を新築・改築する場合) **新設**

- ・戸数加算: 区の取扱い戸数に応じて補助金を別途加算
- ・地域加算: 対象となる集会所が災害時(地震、津波、洪水、土砂災害等)の避難に不適とされる場合で、災害の危険性が低い場所へ移築する場合又は擁壁等の安全対策を講じる場合は、補助金を別途加算

③補助要件 (集会所を新築・改築する場合)

- ・認可地縁団体であること(認可予定団体を含む)

町内の行政区等が開催する敬老会事業の支援強化により、地域コミュニティを活性化させ、高齢者の社会参加や世代間交流を促進します。〔拡充〕

①対象者 当該年度末で75歳以上の者（2,183名 令和6年4月1日現在）

②助成内容

助成対象経費	1人当たりの助成上限額
ア 各地区公民館等で敬老会を開催する事業 <ul style="list-style-type: none"> (1) 敬老会開催に係る事務費及び諸経費 (2) 敬老会事業当日のアトラクション等に要する経費 (3) 敬老会開催当日の賄い材料費及び食糧費等 (4) 敬老記念品等に要する経費 (5) その他町長が必要と認める経費 	<p style="font-size: 2em; color: red;">5,000円</p>
イ 記念品の配布のみ行う事業 <ul style="list-style-type: none"> (1) 敬老記念品等に要する経費 (2) その他町長が必要と認める経費 	<p style="font-size: 2em;">2,000円</p>

支援強化！



※令和5年度までの1人当たりの助成限度額は一律4,000円

6. 交流人口の拡大、まちの魅力発信

スポーツでつながるファンづくり応援事業（1,800千円）

町出身の山口良治氏の教え子の方々の主催による少年ラグビー大会を町内で開催。

出場者・応援者を含め1,000人規模の大会であり、大会関係者、プレイヤー同士の交流を図るとともに、町内の観光施設等をお得に周遊できる割引券を配付し、スポーツによるまちづくり及び持続的な交流人口の拡大を図ります。

①大会名 山口良治杯美浜町少年ラグビー大会

②期 日 8月24日（土）～25日（日）
※大会は8月25日に実施

③会 場 美浜町総合運動公園

④参 加 32チーム
（関西中心に小学5・6年生チーム）
※国内唯一の少年ラグビーゴールポスト設置大会

⑤周遊割引対象施設

- ・道の駅「若狭美浜はまびより」
- ・美浜町健康楽膳拠点施設こるば
- ・美浜町レイクセンター
- ・レインボーライン山頂公園
- ・若狭国吉城歴史資料館 他



山口良治杯美浜町少年ラグビー大会の様子



レインボーライン山頂公園



電池推進遊覧船



7. 美浜の先人ゆかりの地「軽井沢」と連携した誘客促進

北陸新幹線がつなぐ観光PR事業(2,000千円)

北陸新幹線の停車駅の一つである「軽井沢」は年間約800万人の観光客が訪れる国内有数の観光地です。

軽井沢町が観光のシンボルとして活用を図るべく、保存修理を進めている「旧三笠ホテル」は、美浜町佐柿出身の実業家山本直成氏が軽井沢に広大な土地を購入し、その次男の山本直良氏が軽井沢の避暑地としての発展を見据え、開発事業を計画し、創業した建物であり、町と深いゆかりがあります。

北陸新幹線敦賀開業とこの繋がりを契機に軽井沢と友好を深めるとともに、美浜への誘客につながる観光PRを展開します。

①事業概要

- (1) 出向宣伝・物産展の実施
- (2) 観光PRブースの設営・パンフレット配架
- (3) デジタルサイネージによるPR動画放映 等



旧三笠ホテル(国重要文化財) (軽井沢町教育委員会提供)

②PR会場

軽井沢町農産物等直売施設
ほっちいちば
軽井沢発地市庭 等 (予定)



軽井沢町農産物等直売施設 軽井沢発地市庭

■所管課・局・室(お問合せ先) 観光誘客課
産業政策課

TEL32-6705
TEL32-6706

道の駅 若狭美浜はまびより 開業一周年記念イベント

道の駅 若狭美浜
はまびより

美浜町の道の駅としての一周年！
あらためて美浜の「おいしい」を集めました!!

美
はま
食
びより



詳細は裏面をご覧ください

- ▶▶ 早瀬浦
 - ▶▶ へしこ
 - ▶▶ 太田そば
 - ▶▶ お米
 - ▶▶ ハマベリー
 - ▶▶ ジビエ
 - ▶▶ イカ
- お楽しみに!

美浜の食にひたる2日間

日時 **6月1日(土) 2日(日)** 10:00-16:00
(太田そばはるか丸(2日のみ) 12:00-16:00)

場所 道の駅 若狭美浜はまびより

福井県三方郡美浜町松原35-15-1 TEL0770-47-5850



美浜の食にひたる2日間

◆商品名は順不同です ◆都合により急遽変更になる場合があります

6月1日(土) 10:00-16:00

飲みくらべ&販売!
(2F idea spot Quick)

早瀬浦【有料試飲】
美浜町の鯖へしこ
美浜町のお米
美浜町ジビエの軽食販売

出店 ⇒ 1F エントランスにて
12:00-16:00

太田そば(太田 enjoy 農楽舎)

美浜産のメニュー!

pasta & pancake はまカフェ (1F)
メシヤハマビ (2F)



6月2日(日) 10:00-16:00 **同時開催** メダカフェス

飲みくらべ&販売!
(2F idea spot Quick)

早瀬浦【有料試飲】
美浜町の鯖へしこ
美浜町のお米
美浜町ジビエの軽食販売

キッチンカー・出店
⇒1F エントランスにて12:00-16:00

イカ井(はるか丸)
太田そば(太田 enjoy 農楽舎)

美浜産のメニュー!

pasta & pancake はまカフェ (1F)
メシヤハマビ (2F)



(写真はイメージです)

5月28日(火) - 6月16日(日)

HAMABERRY
いちごの郷 美浜
若狭美浜

はまびより向いの姉妹施設
若狭美浜HAMABERRY
～いちごの郷みはま～

期間中、道の駅の各店舗でのお買い物のレシート提示で、

HAMABERRY いちご狩り が!
なんと! 1,000円(税込)毎に
1名様分(料金区分共通)を

半額料金 にて
ご利用いただけます!

※5月25日以降の日付のレシートが対象になります

いちご狩りは完全予約制です
(ご予約は公式サイトからお願いいたします)
<https://hamaberry.com/reserve-form/>

2024.
6/2日
10:00 ~ 15:00
※雨天決行・雨天中止

MARKETPLACE 美浜

道の駅 若狭美浜
はまびより

毎月第2、4日 美浜町松原35-15-1
1F (美浜駅より徒歩1分)

11:00 ~ ビン大会
14:00 ~ ジャパン人大会
楽しいイベントが盛り沢山!

主催
めだか屋 潮天
080-8030-0510

出店	イカヤシ
大塚めだか	道徳めだか
おっぱめだか	川のぼりめだか
江州めだか	Coconめだか
あめだか	たろごんめだか
月鬼	ヒメメダカ
日向屋吉右衛門	めだか屋 潮天
陽気な若瀬屋	美メダカ